

「公共経済学」講義予定

一橋大学大学院経済学研究科／経済学部・2007年度・冬学期（EG-C442/EU-C442）

曜日時限：月曜1限（8:50～10:20）、水曜1限（8:50～10:20）

担当：別所俊一郎（第2研究館211、内線8587、bessho <at> econ.hit-u.ac.jp）

【参考書】その他、授業中に適宜示す

Myles, G. 1995. *Public Economics*. Cambridge University Press.

Leach, John. 2004. *A Course in Public Economics*. Cambridge University Press.

井堀利宏. 1996. 公共経済の理論. 有斐閣.

神谷和也. 山田雅俊編著. 2005. 公共経済学. 東洋経済新報社.

奥野正寛・鈴木興太郎. 1998. ミクロ経済学Ⅱ. 岩波書店.

【成績評価の観点と方法】定期試験による

【授業の内容と進行】

回	日付	Leach	Myles	内容	
1	10/1			オリエンテーション	
2	10/3	1-5	1, 2	イントロダクション	
3	10/10		3	厚生の評価方法	
4	10/15	16	4	物品税(1)	
5	10/17		4	物品税(2)	
6	10/22		5	所得税(1)	
7	10/24		5	所得税(2)	
8	10/29		6	漸進的税制改革(1)	
9	10/31		6	漸進的税制改革(2)	
10	11/5		7	リスクと税制(1)	
11	11/7		7	リスクと税制(2)	
12	11/12	17-18		税制と効率性	
13	11/14		8	法人税(1)	
14	11/19	14-15	8	法人税(2)	
15	11/21	23		所得分布	
16	11/26	24		所得再分配の限界	
17	11/28	25-26		Tagging, targeting	
18	12/3	10-11	9	公共財(1)	
19	12/5	20	9	公共財(2)	
20	12/10	12-13		公共財(3)	
21	12/12	6	10	外部性(1)	
22	12/17	7	10	外部性(2)	
23	12/19	8-9		共有資源	
24	1/7	14-15		公的企業の規制(1)	
25	1/9	21-22		公的企業の規制(2)	
26	1/14		14	公的年金	
27	1/16		15	公債と中立命題(1)	
28	1/21		15	公債と中立命題(2)	
29	1/23			費用便益分析 (1)	ファイナンスレビュー 77
30	1/28			費用便益分析 (2)	
31	1/30			予備日	